

はじめに



盛岡市長 藤 裕 明

平成 21 年 3 月

盛岡市は、盛岡城築城以来 400 年余の歴史と伝統に培われ、また、岩手山や姫神山をはじめとする、周辺の山々や市内を流れる北上川、中津川などの自然景観に恵まれた、都市的景観と市街地周辺に広がる田園、丘陵、山地などが均衡のとれた景観を今に伝えているまちです。

盛岡固有の景観を守り、創り、育てるため、昭和 55 年度から景観施策に取り組み、山並み眺望の確保など独自の施策を展開してまいりましたが、景観法が制定されたことを契機として景観施策の充実を図ることにより、さらに良好で快適な景観の形成が望まれています。

このたび策定した景観計画は、これまで市民や事業者の皆様のご理解とご協力のもとに進めてきた「都市景観形成ガイドライン」による景観施策を継承・発展させ、歴史や文化を大切にしながら「潤いと彩りのあるまちの風景づくり」を目標像に、次世代に継承できる「美しいまち盛岡」を実現していくこととしています。

この小冊子が、盛岡の景観からのまちづくりを市民の皆様と進めていくうえで、参考となれば幸いです。

盛岡市景観計画の概要 もくじ

景観からのまちづくり・・・・・・・・・・・・・・・・	2
盛岡らしい景観を守り、創り、育てる・・・・・・・・	3
みんなで創る盛岡の景観・・・・・・・・・・・・・・・・	9
次世代に継承する景観をめざして・・・・・・・・	9

このページに掲載の航空写真は、UR都市機構より提供されたものを使用しています。